

渡辺 優子

公明党

ピロリ菌検査の助成

【質】胃がんの原因の一つはピロリ菌、胃がん患者の98%はピロリ菌に感染している。胃がん撲滅のために胃の萎縮検査とピロリ菌検査に助成し、市民の命を守るべき。

【答】胃の萎縮検査とピロリ菌検査は血液検査で行うことができるため、身体的負担も少なく、がん予防対策の一つと考えられることから、助成については、専門医師や関係団体の意見を聞きながら検討していきたい。

防災会議への女性の登用

【質】本市防災会議委員は28名で男性のみである。災害時、女性や子ども、障がい者などの声を「地域防災計画」に反映させるため、女性の視点が必要、防災会議に女性を登用すべき。

【答】防災会議委員は地震対策、水害対策などについて検討を行う機関の指定職となつているため、現在のところ、女性の登用はないが、災害時の対応には、ますます女性の視点が重要になってきており、防災会議委員の定数見直しを含め、女性委員の登用に向け検討したいと考えている。

その他の質問事項

○緊急時の情報伝達



【5月28日 防災訓練の様子】

菅原 隆文

よねしろ会

風力発電の方向性と民間企業体の整合性

【質】地元民間企業体の2,300キロワットの風車を10基新設、将来的には24基を建設との計画と、「能代市新エネルギービジョン」の方向性や整合性について、どう考えているか。

【答】今年度、新エネルギービジョンを見直し、その中で地域主体による導入促進と関連企業の育成支援を掲げ、大規模発電施設の導入を促進することになっている。地元企業は24基分の環境影響調査を行うものであり、地域主体という点で、ビジョンと方向性は一致していると考えている。

結婚支援センターへ市の取り組みと対応

【質】県の少子化対策事業として、婚活イベントやマッチングで、実質1年間で68人の実績、今年100人を目標としている、「結婚支援センター」の事業への、市の取り組みと対応は。

【答】市では運営費の一部を負担し、センターと連携しながら市民への周知を図り、結婚支援へ取り組みを進めている。またマッチング会員のほか、出会いの場を提供する「すこやかあきた出会い応援隊」などの登録をふやすことが重要であると考えており、広報やホームページのほか、さまざまな機会をとらえ周知に努めたい。

その他の質問事項

- 市のメガソーラー発電の可能性は
- 認知症の徘徊高齢者の実態と対策
- 二ツ井町区長・町内会長会議